

学術講演会抄録

昭和45年度 京都大学結核胸部疾患研究所

学術講演会

昭和46年1月30日(土)

午後1時～6時

於 京都大学 楽友会館

開会の辞

演題

1. *Cryptococcus neoformans* の新しい同定法について……………竹尾 漢 治
2. 培養マクロファージの鼠ライ菌感染による H³-uridine
取込み阻害について……………尾 里 啓 子
3. Aldehyde-sensitive enzyme の電顕的組織化学……………金 村 泰 輔
4. 抗リンパ球抗体の特異性とリンパ球の抗原性について……………森 川 茂
5. 結核菌の増殖—Biophotometer による観察……………川合 満・前川暢夫
6. 潜在性膿胸について……………日置辰一郎
7. サルコイドーシスの治療……………泉 孝英・小原幸信
8. 胸部疾患診断法としての縦隔鏡検査, 胸腔鏡検査並びに
胸腔鏡下の生検……………船津武志・甲斐隆義・人見滋樹・池田貞雄

「今日の話題」肺疾患診断へのアプローチ

司会……………辻 周 介

1. *Candida* 症の診断……………桂 義 元
2. 肺結核の活動性診断……………前 川 暢 夫
3. 胸腔内造影法……………人 見 滋 樹
4. 担癌生体における尿中 BAIBA の意義……………阿 部 光 幸

閉会の辞